

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 鱒ヶ沢町における循環のみちの実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成など?を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月05日

計画の名称	鯉ヶ沢町における循環のみちの実現													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和06年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	鯉ヶ沢町													
計画の目標	下水道管路情報をデジタル化することにより業務の効率化を図る。 内水浸水リスク情報を住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促すために必要となるソフト対策を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		36	A	36	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	管路情報確認のために来庁された方の待ち時間を10分(R5当初)から3分(R6末)に短縮する。 来庁者の待ち時間を計測する	10分	分	3分
2	避難が必要な地区の内水浸水ハザードマップ配布率を0%(R5当初)から100%(R6末)へ増加させる。 内水浸水ハザードマップを配布した世帯/内水浸水ハザードマップを配布すべき世帯(避難が必要な世帯)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鯉ヶ沢町	直接	鯉ヶ沢町	-	-	調査・設計等	下水道情報のデジタル化	鯉ヶ沢町						8	-	
	A07-002	下水道	一般	鯉ヶ沢町	直接	鯉ヶ沢町	-	-	調査・設計等	内水浸水想定区域図の作成等	鯉ヶ沢町						28	-	
											小計						36		
											合計						36		